第6章

区民とともに区政を進める

61	51 地域コミュニティの活性化と			
	協働の推進	222		
62	区政改革の推進	226		



つながるカレッジねりまでコミュニティ・ガーデニングに必要な知識と技術を学ぶ

61 地域コミュニティの活性化と協働の推進

(1) 区民の自主的な活動を尊重した 支援と連携

●町会・自治会の活動支援

区内には249の町会・自治会があり、区政の最大のパートナーとして、行政情報の周知や公設掲示板等の管理など幅広く区の事業に協力している。防犯・防災対策、環境保全対策、住民同士の交流など、さまざまな活動を通じて、まちの安全・安心に貢献している。

また、区全体の町会・自治会の連絡調整を図るため、町会連合会がある。町会連合会では、区内の17地域に支部組織を設置し、区との意見交換や町会・自治会同士の情報交換を行っている。

区は、町会・自治会の活動の支援として、加入促進のためのリーフレット、取組事例を紹介した「これからの町会・自治会運営のヒント集」、担い手の負担軽減を目的とした「町会・自治会運営ハンドブック」および集合住宅入居者に対して加入促進を行う際の事例等をまとめた「集合住宅における加入促進ハンドブック」の作成・配布をしている。そのほか、ホームページの開設・運用、活動費の補助、活動保険への加入、町会掲示板や会館の建替えおよび修繕等に対する補助を行っている。

●町会・自治会のデジタル活用支援

町会・自治会における情報発信や加入案内へのデジタル活用を進めるため、それぞれの団体が抱える課題やニーズを個別に聴き取り、その団体にあったSNSツールの使い方を提案するなどの支援を行っている。4年度は、デジタル活用に取り組んでいる団体の事例をまとめた「練馬区町会・自治会デジタル活用事例集」を作成した。

また、デジタル活用に取り組む町会・自治会に対し、 インターネット接続サービス利用料等に対する補助を 行っている。

●地域活動団体の支援

区内には、自分たちの暮らす地域を良くしようと、NPOやボランティアグループ等の地域活動団体が数多く活動している。こうした地域活動がより活発に行われるよう支援するため、情報紙「ねりま地域活動ニュース」の発行(毎月1回)、ホームページの運用、団体活動に関する講座等を行っている。

また、地域活動の魅力の紹介や参加のきっかけを提

供するとともに、団体同士の恊働を促進するため、「練馬つながるフェスタ」を開催している。4年度は、5か所の地域会場とメイン会場の区民・産業プラザで、ワークショップ、団体の自主生産品の販売等を行った。68団体が参加し、延べ約2,000人の来場があった。併せて、区内9か所の図書館で団体の活動を紹介するパネル展を行った。

●区民協働交流センター

区民の自主的な地域活動の支援と協働を推進するため、地域活動に関する相談に応じるとともに、活動の場、情報発信・収集の場を提供している。

(利用状況)

・相談数 144件
・情報コーナー利用数 1,317件
・作業コーナー利用数 2,574件
・交流コーナー利用者数 12,704人

●相談情報ひろば

身近な地域の日常生活上の相談窓口、地域情報などの提供、住民同士の交流の場として、10か所で開設している。町会・自治会やNPO等の地域活動団体が、それぞれ特性を活かして運営しており、区が補助を行っている。

●地域情報コーナー

町会・自治会や地域活動団体の情報発信の場として、地区区民館、地域集会所等17か所に設置している。 4年度は48件の利用があった。

●地域おこしプロジェクト

区民の自由な発想により、未来に向けた練馬の発展につながる取組を区との協働により推進する事業で、区独立70周年記念事業として平成29年度から実施している。選定した事業には、3年間で最大300万円の補助金を交付するほか、プロジェクト推進担当として区の若手職員の配置、専門家による経営相談の実施など、各団体の事業実施をサポートしている。4年度は5事業において、さまざまな取組を進めた。

〔4年度実施事業〕

〔江古田に行こっと!子育て応援タウン!~EKOTTO プロジェクト~(団体名:EKOTTOプロジェクトチーム)〕 江古田地域を子育てに優しい街にするため、ホーム ページやSNSで地域情報を発信するほか、子ども連れに優しい店舗・施設「江古田子育て応援店」の普及を行っている。4年度は、地域の協力者を拡充し、子育て応援店特集やイベント情報など一年中使える子育て情報を掲載した「子育て応援BOOK」を完成させた。

[「ねりま」で育って良かったプロジェクト〜未来につなぐ「ねりま」のひと・もの・こと〜(団体名:「ねりま」で育って良かったプロジェクトチーム)〕

地域で活躍する高校生以上の青少年「青年リーダー」とともに、イベントの開催やSNSの更新を通して子どもたちに練馬区の魅力を実感してもらう活動を展開している。4年度は、小学校4年生を対象とした区内各所を巡る体験型プログラム「知ってる?『ねりま』発見ツアー」を開催した。

〔お菓子deつながるプロジェクト(団体名:大泉パティシエクラブ)〕

「大泉=お菓子のまち」というイメージを広げるため、和と洋の垣根を超えたコラボレーションのほか、お菓子づくりの魅力発信・伝統継承につながるイベントや情報発信を実施している。4年度は、プロジェク

トの認知度向上のため、菓子店舗が一堂に会する「大 泉スイーツフェスタ」と店舗を周遊する「春爛漫スイー ツスタンプラリー」を開催した。

〔春日町まるっと発見プロジェクト(団体名:春日町町会)〕

自分の住むまちへの愛着醸成や住民同士のつながりを深めるきっかけとなるような活動体制づくりを地域の仲間とともに企画している。4年度は、春日町全体を使った謎解きイベント「春日町謎解き街歩きラリー」を開催したほか、子どもが安心して過ごせるまちづくりに賛同する地域の店舗等を紹介するなど、協力関係の構築を進めた。

(ねりまのみどりってこんなに素敵!プロジェクト(団体名: Coもれび~光と風が通る場所~))

「ねりまのみどり」(都立・区立公園、憩いの森等)を活用した都会の「森林浴」を実施し、区民の心身の健康維持(自然とのふれあいを通じた健康増進やストレスの軽減)を図っている。4年度は、練馬区の森における森林浴の効果を検証してシンポジウムで発表したほか、「森林浴体験会」を実施した。

[地区区民館利用状況] (単位:延べ人) 4年度

t∕æ≡₽⊌∕⊅			個人	 利用			日本利田	=1
施設名	児童利用	高齢者利用	一般利用	学童クラブ	ぴよぴよ	個人利用計	団体利用	計
豊玉北	6,424	2,573	127	_	_	9,124	24,360	33,484
高松	9,637	223	258	3,998	_	14,116	30,867	44,983
桜台	7,378	1,280	150	7,296	_	16,104	27,467	43,571
北町	10,488	602	575	_	_	11,665	69,445	81,110
早宮	11,263	2,108	319	_	_	13,690	29,620	43,310
下石神井	3,207	379	643	4,604	_	8,833	31,298	40,131
貫井	34,024	5,160	110	11,924	_	51,218	74,727	125,945
富士見台	10,634	693	2,546	_	_	13,873	40,667	54,540
北町第二	13,218	1,122	131	_	_	14,471	31,052	45,523
氷川台	18,523	1,276	599	7,849	-	28,247	33,929	62,176
大泉学園	7,750	888	416	_	_	9,054	23,160	32,214
北大泉 (※1)	690	997	19	_	_	1,706	5,012	6,718
旭町南 (※2)	11,742	8,634	24,385	_	_	44,761	82,938	127,699
東大泉	7,773	1,772	666	7,927	-	18,138	62,493	80,631
田柄	9,404	3,092	57	_	5,165	17,718	40,309	58,027
西大泉	15,150	882	186	7,998	_	24,216	45,021	69,237
関町北	19,228	1,118	535	10,457	_	31,338	42,653	73,991
春日町南	10,343	4,240	1,085	_	9,733	25,401	34,021	59,422
立野	7,606	1,074	338	_	7,560	16,578	33,568	50,146
南大泉	15,337	3,945	707	_	_	19,989	51,410	71,399
旭町北	5,061	1,024	162	_	_	6,247	32,943	39,190
光が丘 (※2)	4,124	3,259	571	_	_	7,954	60,387	68,341
計 (22)	239,004	46,341	34,585	62,053	22,458	404,441	907,347	1,311,788

※1:北大泉地区区民館は、4年6月から5年6月まで大規模改修工事のため休館

※2:旭町南地区区民館の一般利用・団体利用の数値と光が丘地区区民館の団体利用の数値は、特別施設利用者数を含む。

●つながるカレッジねりま

地域のために活動したい区民を後押しするため、「パワーアップカレッジねりま」や「練馬Enカレッジ」など既存の事業を再編し、新たに「つながるカレッジねりま」を2年度から開講している。

福祉・防災・農・みどり・環境の5つの学習分野のほか、地域を知るための共通講座を実施している。共通講座をはじめ、一部のコースの講義では、オンライン配信を行った。また、「つながる窓口」やポータルサイトを設け、受講生・卒業生の学びや地域での活動をサポートしている。

〔実施状況〕

4年度

分野	コース		実施 (回)	参加 (延べ人)
福祉	福祉コース		28	705
防災	共助コース		8	196
農	農の学校初級コース		25	293
	コミュニティ・ガーデナーコース		12	211
みどり	ねりまの森	樹木管理専攻	6	75
	維持管理コース	草地管理専攻	6	45
環境	エコ・アドバイザーコース		_	_
垛児	リサイクルボランティアコース		_	_
共通講座			4	257

※:環境分野は、4年度の実施を休止した。

●地区祭補助事業

青少年育成地区委員会、町会・自治会等地域のさまざまな団体を母体として組織された17地区の地区祭実行委員会に対して補助金を交付している。

4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 13地区で開催が中止となった。補助を行った地区祭 は4地区8会場で、18,650人が参加した。

(2) 地域活動を支える機会・場の充実を行う

●活動と交流の場の提供

1 地区区民館

地域住民の相互交流や自主活動を促進し、子どもから高齢者までが利用できる施設として、現在22館を 開設している。

運営は、区民参加と協働の観点から、地域住民で構成する運営委員会に順次委託を進め、平成24年度までに全ての館で委託を完了した。

今後は、「練馬区公共施設等総合管理計画」に基づき、 これまで以上に世代にとらわれず広く地域の区民が交 流できるよう機能の転換を図るとともに、エレベー ターの設置などバリアフリー化を進めていく。 地区区民館の各種事業については、館だよりやホームページ等で情報発信している。

2 地域集会所

地域住民の相互交流および自主的活動の場を提供する身近な集会施設である。平成21年度からは出張所併設の区民館を地域集会所に移行し、29年3月までに27か所を開設した。29年4月に練馬高野台駅前地域集会所、同年8月に豊玉地域集会所を開設し、29か所となった。

運営は、地域住民で構成する管理運営委員会に委託しているところと、事業者に委託しているところがある。

今後は、「練馬区公共施設等総合管理計画」に基づき、地区区民館等類似施設と合わせて再編し、新たな地域施設の機能の一つとして、将来的におおむね中学校区に1か所程度の配置とすることを目指す。この考え方に基づき、単独の地域集会所については、周辺の学校や区立施設の改築に合わせて複合化を検討し、稼働率

〔地域集会所利用状况〕

4年度

施設名	利用件数(件)	利用者数(延べ人)
石神井台	2,485	22,229
上石神井北	2,656	13,212
南田中	1,298	10,541
谷原	1,016	7,750
旭丘	3,358	15,918
中村	2,830	31,277
向山	2,390	8,472
土支田	3,248	15,402
大泉町	1,830	8,762
高野台	3,498	15,148
大泉学園町	2,345	10,997
三原台	2,650	12,179
北町	1,842	8,009
東大泉	2,726	13,951
小竹	1,943	11,399
石神井台みどり	2,848	14,031
関町	2,889	15,946
桜台	5,831	34,967
早宮	2,733	16,629
春日町	2,392	16,995
土支田中央	3,041	24,620
旭町	824	3,944
田柄	1,977	16,459
上石神井南	3,410	21,285
東大泉中央	4,780	23,493
南大泉	1,880	11,565
大泉北	1,296	8,442
練馬高野台駅前	1,272	15,687
豊玉	2,275	12,039
合計	73,563	441,348

3 区民ホール(光が丘、関)

区民文化の向上および区民相互の交流を図り、地域 社会の健全な発展と福祉の増進に寄与することを目的 とした施設である。管理運営は指定管理者に委託して いる。

なお、光が丘区民センター内の心身障害者福祉集会所は、心身障害者団体優先の施設であるが、空きがある場合は一般区民も利用できる。はつらつセンター光が丘、光が丘なかよし児童館および関区民センター内のはつらつセンター関についても、本来利用のない夜間・日曜・祝休日に一般区民が利用できる。

(光が丘区民ホール等の利用状況)

4年度

()[1), 开区区小 ()(4)(4)(4)(4)(4)			
たこれな	利用状況		
施設名	利用件数(件)	利用者数(人)	
光が丘区民ホール			
多目的ホール	942	37,385	
保育室	53	584	
集会室(1)	504	4,054	
集会室(2)	496	4,683	
集会室(1・2)(※1)	338	7,689	
音楽室	869	11,293	
美術工芸室	495	3,873	
和室	248	1,539	
会議室(1)(※ 2)	_	_	
会議室 (2)	797	7,858	
小計	4,742	78,958	
心身障害者福祉集会所(※3)	2,641	70,678	
はつらつセンター光が丘 (※4)	255	3,414	
光が丘なかよし児童館 (※5)	6	180	
計	7,644	153,230	

※1:集会室(1)(2)を合わせて使用

※2:会議室(1)は光が丘区民事務所で行っているマイナンバーカード交付窓口を設置しているため利用を停止している。

※3:心身障害者団体以外の利用件数

※4:平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。) の利用件数

※5:日曜・祝休日午後5時30分以降の利用件数

(関区民ホール等の利用状況)

4年度

施設名	利用状況		
加設石	利用件数 (件)	利用者数(人)	
関区民ホール 多目的ホール	776	85,799	
リハーサル室	604	6,382	
小計	1,380	92,181	
はつらつセンター関(※)	337	3,251	
計	1,717	95,432	

※:平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。)の 利用件数

4 地域活動倉庫

良好な地域社会の維持および形成に資する地域活動を支援するため、町会・自治会、商店会等が使用できる地域活動倉庫37区画(大1区画、中26区画、小10区画)を関越自動車道高架下に設置している。

5 地域交流ひろば

地域住民および地域団体の交流の推進を図るため、イベントなど多目的に利用できるひろば(400㎡×2面)を関越自動車道高架下に設置している。個人利用、団体利用(要予約)をすることができる。

〔地域交流ひろば利用状況〕

年度	個人利用(人)	団体利用		
十反	1 10人利用(人)	件数(件)	人数(人)	
4	13,679	31	1,045	

●区役所会議室の活用

区役所の会議室を区民相互交流の場として提供している。区内在住・在勤・在学者の団体が行う会議・研修会・講演会等に利用され、4年度は延べ929件の利用があった。

●指定葬儀場使用料助成事業

区が指定した葬儀場で区民が通夜または葬儀を行った場合に、会場使用料の一部(上限あり)を助成している。

〔指定葬儀場使用料助成金の推移〕

年度	助成件数(件)	助成金額(円)
2	1,287	38,458,000
3	1,229	20,520,000
4	1,341	20,115,000